

平成二十年五月二十日受領  
答弁第三六九号

内閣衆質一六九第三六九号

平成二十年五月二十日

内閣総理大臣 福田 康 夫

衆議院議長 河 野 洋 平 殿

衆議院議員鈴木宗男君提出防衛省における裏金組織についての調査に関する第三回質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員鈴木宗男君提出防衛省における裏金組織についての調査に関する第三回質問に対する答弁書

一について

防衛省としては、現在、一通り聞き取り作業を終え、関係資料の確認や再度の聞き取りを行っているところであり、取りまとめの段階に至っていないが、できるだけ早期に作業を終えたいと考えている。

二から四までについて

防衛省としては、先の答弁書（平成二十年四月十八日内閣衆質一六九第二八五号）四について述べたとおり、現時点において、お尋ねの作業が終了する時期について、お答えすることは困難であるが、できるだけ早期に作業を終えたいと考えており、その結果については、報償費の性格上、個別具体的な用途等について公表することが困難であることを考慮しつつ、現在、その公表方法等について検討中である。